

報道関係者各位

ホテル日航プリンセス京都

立命館大学とコラボレーション。「京都を感じる」をテーマにランチメニューと宿泊プランを開発。

ホテル日航プリンセス京都(京都市下京区烏丸高辻東入ル、代表取締役社長:篠信治)では、本年3月1日(金)より、立命館大学(学長:川口清史)の学生とのコラボレーションによる、フランス料理のランチコースと宿泊プランを販売します。本企画はCSR活動の一環としてホテル日航プリンセス京都が2004年より毎年協力しているもので、立命館大学の産学連携インターンシップ・プログラム(コーオブ演習)のひとつとして実施されています。今回は、男子7名、女子7名、合計14名の学生の皆様が参加し、レストランのランチコースを考案するグループと宿泊プランを考案する2グループに分かれて「京都らしさを感じる商品」をテーマに、2012年7月から約半年間、ホテルスタッフとともに開発に取り組みました。

ランチコースは、男性4名、女性4名のチームが担当した3種類の料理を組み込んで、「春のイメージネーション」と名付けたメニューをカフェ&ダイニング アンバーコート(1階)でご用意します。京都の地野菜や旬の食材を使い、また見た目にもはんまりと雅やかに映るよう彩りを工夫し、暖かな春の陽ざしとともに「京都らしさ」を感じていただける料理となっています。また、ターゲットとする大人の女性の関心が高い「美容・健康」にも留意した食材を取り入れています。開発にあたっては、学生が食品の栄養素、色と味覚の関係などをベースにいくつかの料理を提案し、その後シェフを交えて、ホテルの厨房で実際に何度も試作を重ねるなど、従来の演習から一歩進んだ内容となりました。

宿泊プランについては、京都をバイクで観光するライダーを対象として宿泊プラン「ラグジュアリーに走る! バイクぶらん」を考案。ホテル地下の駐車場利用などがセットされています。

●ランチコース「春のイメージネーション」販売概要

ご利用期間:2013年3月1日(金)~4月30日(火)

ご利用時間:11:00~14:30

ご利用場所:カフェ&ダイニング アンバーコート(1階)

料 金:お一人様 3,000円 ※サービス料・税金が含まれております。

お問い合わせ・ご予約: カフェ&ダイニング アンバーコート 075(342)2156(直通)



●宿泊プラン「ラグジュアリーに走る! バイクぶらん」販売概要

ご利用期間:2013年3月1日(金)~2014年3月31日(月)

料 金: 1名一室:17,500円~34,800円

2名一室:21,500円~40,800円

3名一室:28,500円~49,080円

※いずれも1室料金です。料金には1泊朝食・サービス料・税金が含まれております。

お問い合わせ・ご予約: 宿泊予約 075(361)5111(直通)

■このプレスリリースに関するお問い合わせは、
 ホテル日航プリンセス京都 広報担当 中川・柿花 TEL: 075(342)2294(直通)
 nakagawa-s@princess-kyoto.co.jp または kakahana@princess-kyoto.co.jp にて承ります。

●「春のイマジネーション」メニュー内容 ※①、②、④が、学生と開発した料理です。

①(冷たい前菜)

春のお野菜のテリーヌアンサンブル

ハーブとサラダのメスクラン添え 苺のヴィネグレット

※京都の地野菜、水菜と人参を使いました。

有職のかさね色目を意識した、ピンクと緑のコントラストも

美しいテリーヌに、イチゴのソースをあしらって、春らしく仕上げました。



②(温かい前菜)

ミルフィーユのハーモニー 赤しば漬けのアクセント

カブラのクリーミーなクーリーと共に

※新鮮な野菜をミルフィーユ仕立てにし、スープにした京都産カブラとともにお召しあがりいただきます。軽く揚げた湯葉と赤しば漬けを添えました。

③(メインディッシュ -お選びください-)

◆北海道・オホーツクより帆立貝のグリエ 筍のリゾット添え グラス・ド・オマール

または

◆松阪ポークのロティ 蜂蜜マスタード風味 ジャガイモのコンフィと季節野菜

④(デザート)

野菜のコンポート ベリーのピューレ フィユタージュのタルトレット

ヴァニラ風味のアイスクリーム

※人参と南瓜のタルトに、あたたかいベリーのソースを添えました。アイスクリームの冷たさとのコントラストをお楽しみいただけます。

⑤食後の香り(コーヒーまたは紅茶)

※食材の都合により内容が変更となる場合がございます。



【立命館大学が実施するコーオプ演習について】

半年間に及ぶ長期で高度な産学連携による単位授与を行うインターンシップ・プログラムの一つ。学部・研究科の枠を超えて文理連携のチーム編成を行い、企業が抱える現実の課題に取り組む Project Based Learning (PBL) 型のプログラム。